

- ★被災地等を支援する【JOSOたすけあい基金】は注文番号**500253** 1口500円にて毎週受け付けています。
 ★関東子ども健康調査支援基金【寄付】 注文番号:**500252** 1口1000円～ にて毎週受け付けています。ご協力よろしくお願い致します。
 ★東海第二原発差止訴訟基金【寄付】 注文番号:**500251** 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
 ★JOSO脱プラ基金は注文番号:**500254** 1口500円にて毎週受け付けていますご協力お願い致します。
 ★鈴木牧場・新牛舎応援基金 **500255** 1口500円で期間中(期間:2024年4月2回～2025年3月4回)は毎週募金できます。

2024-25年度活動テーマ(案)「ともにつくる・考える 私たちの食」

6/21(金) 東海第二原発運転差止訴訟 控訴審 第3回口頭弁論 東京高等裁判所へお集まりください!

【6/21(金) 第3回弁論期日の日程】
 13:00～ 受付(高裁前歩道)
 13:00～14:40 高裁前門前集会(傍聴席抽選)
 14:00～15:00 第3回口頭弁論(101大法廷)
 15:45～17:00 記者会見・報告集会
 (全日通霞が関ビル8F会議室:裁判所から徒歩15分)
 ※ 当日案内図をお配りいたします。



2024.2.20 第2回期日 記者会見

- (弁論予定)
 1) 人格権に基づく差止訴訟の要件・主張立証責任について
 2) 日本原電放出シミュレーション、およびそのシミュレーションを元に茨城県が「最大17万人の避難」を想定して避難計画を検証することについて
 3) 電源盤高エネルギーアーク火災への対策の不備・欠落について
 4) 防潮堤基礎工事不良発覚における設工認違反と隠蔽体質および品質管理能力の欠如について

※5/15で裁判長が定年退官で、新しい裁判長となり、5/28進行協議での裁判長の訴訟指揮への対応によって、弁論内容が変更となるかもしれません。あらかじめご了承ください。

※2012年7月に「東海第二原発の運転差止」を求め、住民が水戸地裁へ提訴した時から常総生協は原告団事務局を担っています。提訴時の原告266名のうち50名が常総生協の組合員と生産者です。2021年3月水戸地裁による一審判決は「避難計画の実効性に不備があり、30km圏内の住民に人格権侵害の危険があるため、東海第二原発を運転してはならない」との勝訴判決でした。が、被告 日本原電が控訴し、第2審へと至っています。第2審の口頭弁論は、第1回2023/7/11、第2回2024/2/20でした。次回第4回は2024/9/9の予定です。

原告、賛同人の方はもちろん、組合員の方もぜひ東京高裁へお集まりください。たくさんの市民の関心があると裁判所に示すことは、とても重要です。原告の方は「原告傍聴者名簿」を裁判所へ提出するため、常総生協0297-48-4911まで「6/21裁判傍聴申込」のお電話をお願いします。

2024年5月の予定

○生協基幹運営/地域活動・催し●	○提携・協同・連帯企画●
○「常総っ子応援団」ゴントで遊ぼうin流星台プレイパーク ※毎週木曜日に外遊び活動をしています! ・5/25(土)増田の落花生 種植え交流会 ・5/29(水)定例理事会	・5/18(土)関東子ども健康調査支援基金 甲状腺検診@あびこ

02/20(火)東海第二運転差止訴訟 控訴審 第2回弁論期日 報告

裁判では3人がパワーポイントを用いて弁論。

①尾池弁護士は「環境経済研究所の上岡直見氏の意見書」から、緊急事態の経済被害について、事故の規模ごとに推定した意見が述べられました。②大河陽子弁護士からは、能登半島地震の被害を例に挙げ、原子力災害対策指針では屋内退避が原則だが、地震によって倒壊した建物内では屋内退避はできないことや、避難計画は地震によって道路が寸断されることも考慮の上策定されなければならないが、茨城県の広域避難計画ではそのようになっていないことが述べられました。東海第二原発30km圏内の(旧耐震基準の)家屋は8万3千戸あり、一度の地震の揺れで1万戸以上が倒壊の可能性とのこと。具体的で現実味のある弁論で、満席の傍聴者は配布資料を熱心に読み込んでいました。③中野宏典弁護士は、赤城山が噴火した場合に、東海地域には火山灰が5cmも積もること。それによってライフラインが止まったり、原発の発電が停止、ディーゼル発電(外部電源)が喪失の危険があることを論じました。



03/20(祝)さようなら原発集会 @代々木公園に参加しました

主催者発表で6,000人が集まったとのこと。盛況でした。東海第二については、東海村村議の阿部功志議員が登壇。常総生協ものぼりを持って、組合員の篠原さん、生産者の清水さん、増本理事長、佐藤副理事長、原告団共同代表の大石さんも壇上に上がりました。阿部さんの「原発は絶対悪だ」との第一声には会場から歓声が。「東海村村議会は、18議席の内13人が原発推進派、5人が慎重派だ」と話した時は会場から「え～!？」と驚きの声が上がっていました。能登半島地震が起き、倒壊家屋や道路寸断の惨状を知って「原発はダメだ」と声をあげようと多くの方が集まりました。常総生協と原告団のテントではパンと飲み物と和綿製品を販売し、130個のパンは完売。テントに顔を見せてくれた組合員の佐野さん、お手伝いくださった皆さん、ありがとうございました！

岩瀬さんの豚肉値上げのお知らせ

〇経緯の説明

岩瀬牧場では2017年より常総生協の子会社(わんぱくじょうそう合同会社)の養豚部門として再スタートを切り、職員も出向しながら協同で安定生産に取り組んできました。この間、生協以外の外部への販売も実施し、都内のレストランや料理店でも高い評価を頂いています。

しかし、燃料代や資材の高騰もあり、現状の岩瀬牧場(わんぱくじょうそう)とミートパル村山との枝肉取引価格では採算が取れない状況となっています。生協としても「養豚(一次産業)の採算がとれない状況ではいけない」という判断から、現状を正直にお伝えして、組合員のみなさまに理解と協力をもらうことが大切だという結論になりました。以下の通り6月2回より値上げをお願いする次第です。

〇値上げ価格について(6月2回より変更となります)

商品名	現在	
	規格	税込価格
ローズしゃぶしゃぶ用	200g	¥698
ローズしょうが焼用	200g	¥698
ローズ切身(2枚)	200g	¥698
肩ローズスライス	200g	¥698
肩ローズ切身	2枚200g	¥698
モモブロック	300g	¥842
モモブロック(ネット巻)	300g	¥842
モモスライス	200g	¥562
モモしゃぶしゃぶ用	200g	¥562



値上げ後	
規格	税込価格
200g	¥720
200g	¥720
200g	¥720
200g	¥720
2枚200g	¥720
300g	¥770
300g	¥770
200g	¥538
200g	¥538

モモ一口カツ用	200g	¥562
バラスライス	200g	¥568
バラうす切り	200g	¥583
小間切れ	150g × 2	¥616
徳用小間切れ		
挽肉	300g	¥616

200g	¥538
200g	¥597
200g	¥597
200g	¥443
200g × 2	¥850
200g	¥443

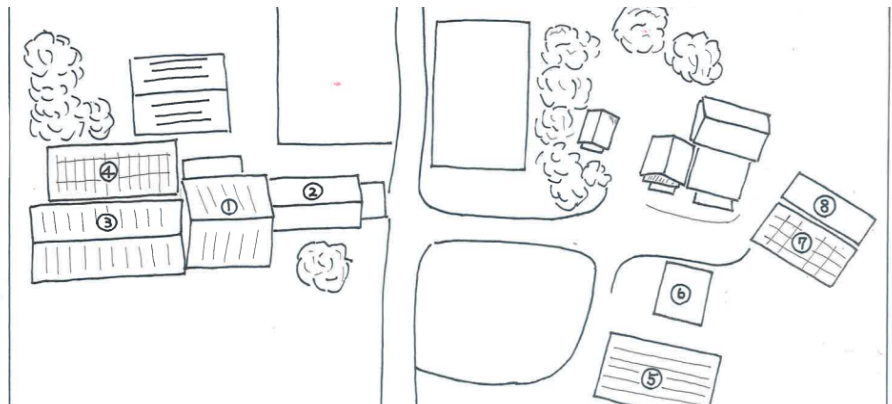
●最も重量が取れるモモ肉は、適度にサシが入り柔らかい岩瀬さんの豚モモをたくさん利用してもらう事を目的に値下げとなる価格設定にしました。

●小間切れ150g × 2・挽肉300gについては、どちらも200g(真空パック袋)に変更となります。また、お得な「徳用小間切れ200g × 2」を新商品として企画します。

また今回は、普段なかなか知る機会の少ない生産現場の様子を現場で作業も行っている牧場担当職員の横関がレポート。少しでも生産現場を身近に感じてもらえたら嬉しいです。

○岩瀬牧場ってどんな所??

岩瀬牧場はつくば山麓、自然豊かな土浦市(旧新治村)にあります。ちなみに、牧場内には8つの建物があります。



①作業場…餌を作ったり、出来上がった餌を切り返しをしながら発酵させるメインの広い作業場所。
②分娩舎…出産前後の母豚や生後1ヶ月程度までの子豚を育てています。

③⑤⑦肥育豚舎…月齢によって場

所を分け、離乳～出荷まで約8ヶ月かけて肉豚を育てます。

④母豚豚舎…主に交配後の母豚が出産予定日の直前まで過ごす場所です。

⑥簡易豚舎…状況に応じて使い分けるフレキシブルな豚舎。とっても便利!

⑧交配室…種豚(お父さん豚)がいます。離乳後の母豚もここにいて、交配も行います。

○岩瀬牧場の1日(主なお仕事)

8:00 朝礼(ミーティング)当日の作業を牧場スタッフで確認。今日もがんばりま〜す!

8:15~

●豚舎の掃除…豚が過ごしやすい豚舎環境づくり。同時に、豚が元気か、ケンカしていないか、えさは残していないかもチェックします。

●えさ作り…地域の食品工場から集荷した食品残渣を原料に、岩瀬牧場の養豚の真骨頂「発酵飼料」を手作りします。まずは加熱殺菌、水分も減らします。加熱・乾燥した原料を冷まし、冷めたところに酵素を投入。良く発酵させるといい香りの岩瀬牧場オリジナル飼料が完成!



【お昼休憩】みんなでお昼ご飯♪美味しいランチは岩瀬さんお手製です。

13:00~

●えさやり…午後はえさやりがメイン、給餌車に山盛り積んで往復しながら各豚舎へ。元気にえさを食べる様子は大迫力!でも、中には遠巻きに見ている豚も…。そんな豚にも餌を与えてみんなが食べられる様に気を付けます。



●明日の準備や豚の寝床づくり…寒い時期は冷えないようにもみ殻を1部屋ずつ入れて暖かく。夏場は通気がしやすい様に窓の開閉に気を付けます。

17:00 作業終了、おつかれさまでした〜!



でも、夜も実は・・・

岩瀬さんは夜も豚舎（分娩舎）へ豚の様子を見に行きます。出産間近の母豚がいれば無事に産まれるか見守り、難産の場合は手助けしたりもします。ぜひ岩瀬さんへの応援メッセージもお寄せください！

2024年5月
常総生活協同組合 商品部



＼大正10年創業 お茶一筋 地元常総市のお茶屋さん♪／

お茶摘み体験交流会・淹れ方講座のお知らせ

新緑がきれいな季節。昨年10月から深蒸し茶（さしま茶）でお世話になっている長治園さん。今回は、新茶の販売に合わせて茶畑にて「お茶摘み体験交流会」を開催致します。

当日は、生産者の長塚さんより「お茶の美味しい淹れ方」も教わります！

お時間のある方は、ぜひこの機会にご参加ください。



～長治園とは～

長治園は初代・長塚権八郎が大正10年に開業してから今年で102年になります。先代の教えを守り、茶畑はすべて、**農薬・化学肥料を使わずに栽培**し続けています。無農薬で、良質な茶畑にするには、良質の土づくりをして、害虫が発生すれば駆除し、雑草が生えれば手で取ったりと、それこそ手間ひまかけた茶畑づくりをしています。

茶畑に愛情をそそぐと、お茶の木も頑張り、おいしい茶葉の成長へと応えてくれます。大変な作業も数多くありますが、『**おいしかった**』という声が聞きたくていつも一生懸命にお茶づくりに励んでいます。

（日時）2024年6月16日(日)9:00～11:00（小雨決行） ※終了時間は多少前後します。

※雨天時：次週6月22日（土）に変更になります。

※雨天時の延期のお知らせは当日の朝8時頃にお電話致します。

（講師）長治園 長塚 文志さん

（場所）〒300-2748 茨城県 常総市 馬場487【現地集合】

（内容）1.お茶摘み体験

2.工場見学

3.お茶の淹れ方講座（その他 質問等）

（持ち物 / 服装） 長袖・長ズボン、軍手、帽子、長靴、タオル、

（茶畑で作業します） 着替、水筒



生産者の長塚さん

（申込方法）・申し込みは、下記申し込み用紙又は、申し込みフォームから

● 事前申し込みが必要です。

● **申込フォームはこちらのQRコードからお願いします。→**

（参加定員）20名程度

※定員を超えた場合は抽選になります。抽選の結果は6月9日(火)までにお知らせします。

（締切）6月7日(金)迄

（参加費）大人：500円 子ども：100円

※参加費は6月の請求書にて追加処理させていただきます。

（お問合せ）常総生協本部（担当：小室） 電話0297-48-4911

お茶摘み体験交流会・淹れ方講座のお知らせ



↓参加ご希望の方は下記を切り取りご提出ください↓

【お茶摘み体験交流会・淹れ方講座 参加申し込み用紙】6/16(日)9:00～11:00

コース名： _____ 組合員番号： _____ 氏名： _____ 参加人数：大人 _____ 子供 _____